

# 貧酸素水塊速報 (2009年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 〔協力〕 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会  
 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 千葉灯標モニタリングポスト  
 国立環境研究所  
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成21年6月29日観測結果

貧酸素水塊はアクアライン以北の広い範囲に分布していました(図1)。鉛直的にも厚みを増しており、内湾北部では海底から5mほどの厚みを持って分布していました(図2)。このため、規模はほぼ例年並みに発達しました(図3)。今後さらに貧酸素化が本格化し、ほぼ無酸素に近い海域も徐々に広がっていくものと思われますので注意が必要です。

内湾の広い範囲で、水色が紅～褐色を呈す濃い赤潮状態でした。

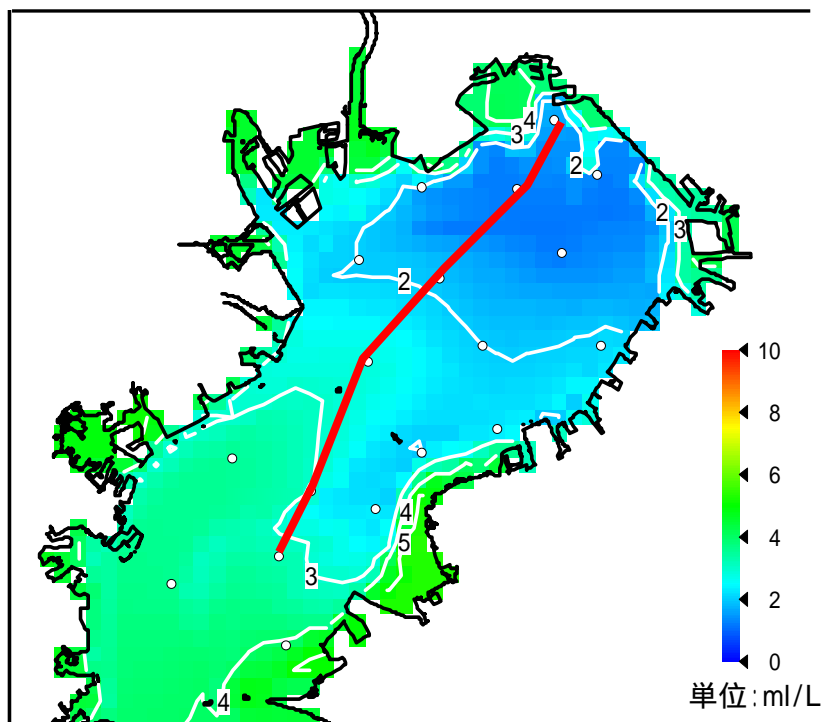


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

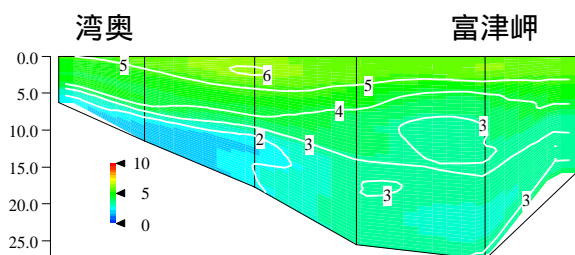


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

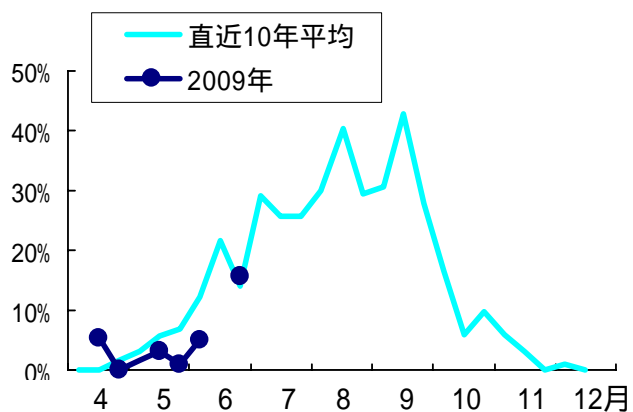


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)